

# 歯っぴー通信

No. 9

2014年4月発行

## 神経の治療ってなんですか？

当院ではできる限り歯の神経を残して治療したいと考えています。しかし、むし歯が神経まで達してしまった場合や、重度の知覚過敏の場合など、どうしても神経を抜かなければ痛みが治まらないことがあります。歯を残すための最善策として神経を抜く治療をしていくのです。この治療を根管治療と言います。

歯の根の中にある根管と呼ばれる細い管の中から神経を取り除き、専用の器具を使って根管の長さを測ります。0.1ミリの違いも正確に測定し、根管の中をきれいに消毒していきます。この治療をしっかりせずに詰めたり被せたりしてしまうと、症状が再発する可能性が高くなります。家を建てる時を思い浮かべてください。どんなに立派な外見の家を作ったとしても、基礎工事がしっかりしていないとその家はおろいですよね。根管治療はいわば、歯の基礎工事なのです。根の治療には回数がかかりますが、歯を残すためにはとても大切な治療なのです。

根管がきれいになったら薬を詰めて、上に被せるものを作っていきます。神経を抜いた歯はどうしても弱いので、土台を作りその上に金属やセラミックを被せていく二重構造にしていくのが一般的です。

## 痛い、痛い、口内炎



口内炎とは口の中や周辺の粘膜に起こる炎症の総称です。もっとも多いのが「アフタ性口内炎」と呼ばれるもので、はっきりとした原因はわかっていませんが、一般的にはストレスや疲れによる免疫力の低下、ビタミンB2の欠乏などが要因と言われています。丸くて白い潰瘍ができ、しみるような痛みが特徴ですが、10日～2週間もすれば自然に消滅します。

入れ歯や矯正器具が強く当たることによって口内炎ができることもあります。その場合は、歯科医院で調整することで改善されます。

ほっぺたの内側を噛んでしまって口内炎になることもあります。いつも同じ場所を噛んでしまうようなら噛み合わせを調整することをお勧めします。同じ場所に刺激を与え続けると、その場所がガン化する可能性があると言われています。心配な方は一度ご相談ください。

## 歯科治療中の食事について

### ～仮歯が入っている場合～

仮歯は最終的な被せものができあがるまで、しばらくの間入れておくものです。治療の際には外せるように少し弱めの接着剤でつけています。そのため、仮歯に強い力がかかると取れてしまったり割れてしまったりする可能性があります。特に前歯の場合はスルメやフランスパン、煎餅などのように硬い食べ物のほか、焼き鳥のように引っ張ってかじる食べ物にも注意が必要です。また、ガムやキャラメル、お餅のようにひっつきやすい食べ物にも気をつけましょう！